



新図書館建設計画ニュース NO.2

平成22年2月

読書による人づくりのまち なかつがわ をめざして

私たちの大切な子や孫のためにも
中津川市は「読書による人づくり」を推進してまいります。
今、私たちができる大切なことの一つとして…

人間の成長のために
〈本は心の栄養〉

豊かな心 } 生きる力を
考える力 } 育みます

- ・ 本とのふれあいは、豊かな心と考える力が創造され、生きる力を育む大切な出会いです。
- ・ 次代の中津川市を担う子どもたちの豊かな心と創造性、郷土愛を深めることができます。

- ・ 市域全体の図書館ネットワークの充実（どこでも本の検索・予約・借受・返却）・蔵書の充実
- ・ 読書サークル活動の支援 ・ 保育園・幼稚園訪問読み聞かせ事業 ・ ブックスタート事業
- ・ 読書講演会の開催 ・ 図書館ホーター・ボランティア ・ 学校図書館との連携 など

これからの図書館は本の貸し借りだけでなく、私たちの「**知の拠点**」としての役割が求められます。

全市的に読書活動を盛んにしていく中で、市民のみなさんの「**これが知りたい**」というご要望に応えることができる**新図書館**を目指しながら、「**読書による人づくり**」を進めてまいります。

これらの活動の拠点としての**新図書館建設**を進めてまいりますので、御理解いただきますよう、お願い申し上げます。

■ これまでの経過

● 昨年9月議会において

新図書館を建設するために旧ユニー跡地の購入を議決いただきました。

● 昨年12月議会において

市積立基金条例を一部改正し、新図書館建設及び図書購入基金を設置いただきました。

速報

すでに図書館建設や図書購入のため御寄付をいただいています

平成22年1月21日現在、**555万円(6件)**の御寄付をいただきました。
誠にありがとうございます。

■ 最近の活動

新図書館建設市民協議会が始まりました

平成 21 年 11 月 27 日（第 1 回協議会）

1. 市民参加で充実した図書館をつくるために「新図書館建設市民協議会」を立ち上げ、第 1 回協議会を開催しました。今後、新図書館について協議を進め、中津川市ならではの**新図書館構想**を練っていただきます。
2. 会長、副会長の決定と協議会の全体スケジュール、市民アンケートの内容について協議しました。

平成 21 年 12 月 17 日（第 2 回協議会）

1. 各委員が図書館についての共通認識を持つ必要から、小牧市の図書館長さんから「これからの図書館」についてお話をお聴きしました。
2. **市民アンケートの内容**を決定しました。（現在、市民アンケート、利用者アンケート実施中）
3. **専門部会**を設置して議論を深めることとし、**3 部会（施設・サービス・読書推進）**の設置を決定しました。

平成 22 年 1 月 17 日（第 3 回協議会）

先進図書館視察を行いました

協議会委員と一般市民の希望者計 37 名が近年建設された愛知県日進市立図書館と三重県菰野町図書館を視察しました。

市町	人口	日平均入館者数	日平均貸出冊数
日進市	81,332 人	1,971 人	3,870 冊
菰野町	40,909 人	1,101 人	1,221 冊

両市町ともたいへんな賑わいをみせており、**読書活動の充実**がうかがわれました。

視察の成果は、これからの協議会での議論に活かされます。

※2 月までの協議会の日程

- ・ 1/28 2/10 2/23（以降は別途）
- ・ 19 時～ にぎわいプラザ B1

※会議は、傍聴することができます

中津川市新図書館建設市民協議会委員（敬称略）		
会長	田島雅子	市教育委員
副会長	武川典靖	中津川商工会議所推薦
第 1 部会 （施設）	丸山充信	部会長 法人幼稚園
	荒井幹広	市PTA連合会長
	武川典靖	（再掲）
	前田貴史	市商業振興連盟推薦
	藤原静子	市民公募
第 2 部会 （サービス）	桑澤芳江	部会長 市読書サークル連絡協議会長
	中道和廣	市民公募
	小栗八穂	市民公募
	紀平康秀	市民公募
	田島孝子	市民公募
第 3 部会 （読書推進）	原 節子	部会長 市図書館協議会委員
	平多宏之	市文化協会会長
	田口良信	市区長会連合会推薦
	早川千恵	市社会教育委員の会推薦
	田島雅子	（再掲）
	松本直司	学識経験者（名工大大学院教授）
	玉置 寛	学識経験者（小牧市立図書館長）
	近藤信幸	市文化スポーツ部長

■ お寄せいただいたご意見から

にぎわいプラザに図書館はできないの？

新図書館を計画する時に検討した結果、次の点で残念ながら「にぎわいプラザ」は図書館に活用することはできません。

- ① にぎわいプラザの床はもともと「百貨店または店舗の売り場」として設計されています。
- ② にぎわいプラザの床は、書籍の重さに耐えることができません。

※ にぎわいプラザ

⇔

※ 図書館

300 kg（床 1 m²あたり）上限

800～1,200kg（床 1 m²あたり）に耐えることが必要

- ③ 改修という声も聞かれますが、膨大な工事費用が必要で、国などの補助金は使えません。
- ④ 地下を活用したらという意見もありますが、地下階の床下には貯水槽や燃料タンクなどがあり、改修は困難です。

中津川市文化スポーツ部生涯学習課 新図書館建設担当

Tel (0573) 66-1111 (代) 内線 4311

ホームページ：http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/wiki/新図書館建設事業